

新聞の探し方

UNIVERSITY OF TOYAMA CENTRAL LIBRARY

新聞はこんなときに役立つ

新聞は、社会の出来事について事実や解説を伝える資料です。日々情報が蓄積されていき、時系列で幅広く情報収集ができるという特性があります。

- 最近話題のニュースについて知りたい
- 社会の最新動向・時事問題について知りたい
- 企業の最新情報が知りたい
- 地域の問題を知りたい
- 同じニュースについて様々な見解が見たい
- 古い時代（明治～昭和）の世相・事件の社会的背景を知りたい

…などなど、こんなときは新聞を活用して情報収集をしましょう。

新聞記事の形態



それぞれの形態の特色に合わせて使い分けましょう。

新聞原紙・新聞縮刷版

新聞原紙

中央図書館で読める新聞原紙

（日刊）

朝日新聞、北日本新聞、産経新聞、富山新聞、
日本経済新聞、北陸中日新聞、北國新聞、
毎日新聞、読売新聞、読売新聞（夕刊）、
The Japan News, The Japan Times,
The Financial Times

（週刊・日曜版など）

朝日新聞GLOBE、週刊読書人、図書新聞、
Asahi Weekly

配置場所

当日分：1Fリフレッシュ・コミュニケーションゾーン
1ヵ月分：1Fコピー機横の棚
1年分：書庫4層

新聞縮刷版

- 縮刷版とは

新聞原紙のサイズを縮小して全ページを掲載した資料のこと。目次や索引がついているので、記事の検索が可能です。

中央図書館で読める新聞縮刷版

朝日新聞縮刷版（1975.2～最新版）

毎日新聞縮刷版（1970.4～最新版）

…配置場所：2Fアクティブ・ラーニングゾーン

その他の縮刷版…

中央図書館HP→資料を探す→資料の探し方
から、中央図書館所蔵の新聞縮刷版の一覧を見
ることができます。

<http://www.lib.u-toyama.ac.jp/chuo/seach.html>

新聞集成

- 新聞集成とは

各時代の主要なニュースを収録している資料のこと。分類別や年次別などの索引がついており、明治・大正・昭和の新聞記事検索に有効な資料です。

「明治ニュース事典」「大正ニュース事典」「昭和ニュース事典」
「新聞集成明治編年史」「新聞集成大正編年史」「新聞集成昭和編年史」
などがあります。これらの資料を利用したい場合は、OPACで検索し、
請求記号や場所、利用したい年代の巻があるかなどを確認してください。



データベース

データベースでは、キーワードや主題など多方面から記事を検索することが可能です。富山大学で契約しているデータベースであれば、実際にWeb上で記事を読むことができます。

- ▶ データベースへのアクセス方法
 - ・富山大学附属図書館HP→データベース→新聞・雑誌記事
 - ・中央図書館HP→よく使うデータベース



朝日新聞の記事(創刊1879)を検索・閲覧できるデータベース。新聞記事の他にも、歴史写真や現代用語事典なども閲覧できます。

●収録コンテンツ

朝日新聞、週刊朝日、AERA、朝日新聞縮刷版、知恵蔵、人物データベース、歴史写真アーカイブ、アサヒグラフ、英文ニュースデータベース

●利用する際の注意点

- ・学内限定のデータベースです。学内ネットワークに接続されている端末から利用してください。
- ・同時アクセス数は1ユーザーです。他の人が利用している場合はログインできないので、使えない場合はしばらくしてから再度アクセスしてください。
- ・利用が終わったら必ずログアウトしてください。ログインしたまま終了すると、他の人が使えません。



日経新聞各紙の記事(1975～)を検索・閲覧できるデータベース。記事検索の他にも、企業検索、人事検索などが可能です。

●収録コンテンツ

日本経済新聞、日経産業新聞、日経MJ(流通新聞)、日経金融新聞、日経地方経済面、日経プラスワン、日経マガジン、日経速報ニュース、日経速報ニュースアーカイブ、日経WHO'S WHO人事異動情報、日経NEEDS統計データ、日経POS情報・売れ筋商品ランキング

●利用する際の注意点

- ・学内限定のデータベースです。学内ネットワークに接続されている端末から利用してください。
- ・同時アクセス数は無制限です。
- ・日経テレコンは、「見出しの表示」1件ごと、「本文の表示」1件ごとに利用料金が発生します。これらの利用料金は図書館で支払っていますので、学生のみなさんは無料で利用できます。しかし、経費があまりにも高額になると、図書館で支払い続けることができなくなり、日経テレコンが使えなくなります。日経テレコンの利用にあたっては、経費を節約するようこころがけてください。経費を節約するコツは、「不要な見出しを表示させない」(必要な見出し十数件程度に絞り込んでから表示するようにしましょう)「必要な本文に限り表示する」ことです。これらのコツは図書館の利用講習会などでお話ししますので、利用講習会も要チェックです！

ニュースサイト

ニュースサイトでは、当日～数か月分の記事をWeb上で公開しています。ただし、記事の全文を読むには会員登録が必要である場合や、料金が発生する場合があります。

また、過去のニュースを網羅的に調べることはできません。最近のニュースを調べたい、ニュースの概要を知りたい場合などに適しています。

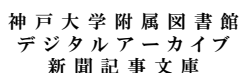
- 47NEWS <http://www.47news.jp/>
47都道府県の52の新聞社のニュースと、共同通信の内外ニュースをまとめた総合サイト。
- 日本新聞協会HP <http://www.pressnet.or.jp/>
各新聞社へのリンクや、新聞広告データアーカイブなどを提供しています。
- Googleニュース <https://news.google.co.jp/>
- 各新聞社サイト

新聞検索に役立つサイト



国立国会図書館が提供しているサイト。調べ方のノウハウや、調べものに有効な資料・ウェブサイト・データベースなどを紹介しています。「新聞の調べ方」では、テーマや年代別での探し方、国内の所蔵状況などを見ることができます。

<https://rnavi.ndl.go.jp/shinbun/>



神戸大学経済経営研究所によって作成された明治末から昭和45年までの新聞切抜資料。経済・経営を主体としながら、社会や政治外交など広範囲にわたって収録しています。切抜の画像と、記事の全文テキストを見ることができます。

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/sinbun/>